



本校では平成30年11月8日（木）、2年2組「古典A」で授業実践を行いました。

本校では今年度、上越教育大学の学校支援プロジェクトに参加、片桐史裕研究室と連携して国語の古典分野で授業改善を行ってきました。当日はその取組の成果発表ということで、漢文『鴻門之会』をグループごとに「群読(※)」する活動を行いました。

今後も大学等と連携しながら、授業改善に取り組んでいきます。



※「群読」とは、複数の読み手で美的に音声表現する活動で、文章の内容と文体に応じて、一人や数人、またはみんなで、などいろいろ組み合わせで朗読することである。複数読み（集団読み）を取り入れることによって音声表現に奥行きと厚みが構成され、文章内容が力動的、立体的な声になって伝わり、ダイナミックに、ドラマティックに、パノラマ的に聴衆に伝えることができる。